

穴埋め速乾

ANAUME
SOKKAN



穴埋め速乾の特長

1 従業員の皆様で**簡単補修**!

2 **30分**で施工可能!

3 **強靱**で長持ち!

4 **1時間**で歩行可能!

フォークリフトなど重量物の通行が可能

コンクリート面の部分補修に最適!

施工前



施工後



アスファルトの部分補修に最適!

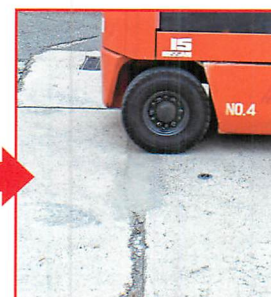
施工前



施工後



フォークリフトが通過しても大丈夫!



穴埋め速乾のセット内容



施工に必要な道具もセット入っています!

骨材・・・2.5kg×2袋 ビニル手袋・・・2双
樹脂液・・・0.5kg×2缶 コテ・・・1個

穴埋め速乾 施工方法

施工前



素地調整



被塗面のゴミ・ホコリを除去 素地調整完了

- ① 基材温度の測定を行います。施工可能0℃～30℃
 - ② 補修箇所の旧塗膜・油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去し、乾燥後に養生テープを貼ります。
- ※ 夏季炎天下では基材温度が30℃以上になりますので、涼しい時間帯に施工します。

材料準備



材料の準備 樹脂液の投入

- ③ 荷姿を確認します。
骨材2袋 樹脂液2缶 ヒニル手袋2双 コテ1個
上記以外にウエス及び洗い溶剤の準備をしてください
- ④ 保護具を着用します。
- ⑤ 樹脂液の缶をよく振り、骨材袋に樹脂液がこぼれないように注意深く注ぎます。

完成



標準施工量

	練り上がり量		施工面積(厚さ10mm)
1セット	重量3kg	体積約1.5L	約0.15㎡
2セット	重量6kg	体積約3.0L	約0.30㎡

施工



ネタ配り コテならし

- ⑧ 付属のコテでならします。
- ※ 硬化するまで、約1時間は養生期間をとり、施工面を踏まないようにしてください

材料混練



材料の混練

- ⑥ 結束バンドまたは手で袋口をふさぎ、骨材がすべて濡れ色になるまで混ぜ合わせます。

適合上塗り材

コンクリート下地の場合 …… ボウジンテックス#2000、ボウジンテックス#5000U

アスファルト下地の場合 …… ボウジンテックス#5400、ボウジンテックス#5500N

※その他適合上塗りに関しては、弊社営業担当にご相談ください。

使用上の注意事項

- 骨材袋に樹脂液を投入した後、可使用時間は10～15分ですので、混練後すみやかに仕上げてください。
- 樹脂液と骨材の混ぜ合わせは、補修箇所の素地調整が全て終了してから行なってください。
- 樹脂液と骨材は小分けして使用しないでください。硬化不良の原因になります。
- 粘度調整のために水やシンナー等を混ぜないでください。
- 施工後は硬化するまで補修箇所を通行しないよう、バリケード等で止めてください。また硬化前は水や油等が掛からないようにしてください。
- 施工後は速やかに塗装用具に付着した材料をウエスまたは有機溶剤にて除去してください。(短時間で材料が硬化するため、次の施工に使えなくなります)
- 穴埋め速乾は、樹脂液と骨材のセットでご使用ください。
- 各々で他の用途への転用は安全上絶対に行わないでください。
- 材料は可燃性のため火気厳禁で、30℃以下の日陰に保管してください。
- 詳しくはMSDSをご参照ください。

注意事項

- 材料には労働安全衛生法の第2種に該当するスチレンが含まれるため換気に十分注意して、吸引防止のために有機溶剤用防毒マスクや保護メガネ等の保護具を使用して下さい。
- 取り扱い後は、うがい及び手洗いを十分おこなってください。
- 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗眼して、痛みがある場合は医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にして、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着した場合は、水及び石鹸を使用して十分洗い落としてください。
- 材料は可燃性のため火気厳禁で、30℃以下の日陰に保管してください。
- 詳しくはMSDSをご参照ください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151
東京・北関東・中部・大阪・高松・広島・福岡・北海道